

SUBTÓPIX

「染の手さげ袋」作り 2024.7.7

連合女性会 奥崎澄江さん



花びらを使った染の手さげ袋を作る講習会に参加しました。
女性会は、3～4か月に一度高架下のお花の植え替えをしています。その時に廃棄されるお花、「マリーゴールド」を使うということでした。満開を過ぎていたとはいえ、もったいないなあと考えていたところ。染に興味があったので楽しみは膨らみました。袋（既製のものの）の表面をつまんでねじり輪ゴムで留めますが、力の入れ具合、ねじり方などで仕上がりが変わります。お湯の中によく乾燥させたマリーゴールド、袋が入り、ぐつぐつと煮立たせます。その間に、タッセル（房飾り）を作るのですがこれがなかなかうまくいかず、私は不器用だと再確認しました。袋を引き上げて洗い、輪ゴムを外すと絞りの模様が浮かび上がりました。黄色、オレンジ、赤の花がこんなにきれいな色になりびっくりしました。私の作品が完成です。

ご指導くださったお話エルマーの皆さん、ありがとうございました。
出来上がった染の手さげにタッセルをつけて、お出かけしています。

こちら、地域包括支援センターです

ひろしまLMO（エルモ）など地域運営組織を立ち上げるなど、吉島という街や人が、これから大きく変化していくであろう社会情勢を他人事でなく我が事としてしっかり捉えておられる事に頭が下がります。吉島地域包括支援センターも精一杯協力させていただきます。この吉島を盛り上げていきましょう。

地域包括支援センター センター長 岡崎 貴光

- ◎ 町内会に入ろう！
- ◎ 子ども会に入ろう！
- ◎ 老人会に入ろう！
- ◎ 気くばりネットに入ろう！

高齢者の総合相談窓口です
一人で悩まずにお気軽にご相談ください。



広島市吉島地域包括支援センター
☎(082) 545-1123

クリーン太田川 2024.7.28

年2回実施されている吉島学区の清掃。今年の夏の清掃は、ことの外暑く、参加者は少なかった。公衆衛生協議会の新会長の鶴永勇次さんから「無理をせず、早めに切り上げてください」と。それぞれが清掃を終えたゴミはやはり多かった。



令和5年度 減らそう犯罪中区民大会 2024.3.9



今回はお笑いコンビ「ときじょう 土岐の城」さんのコント。広島弁での詐欺防止の呼びかけに会場は爆笑の渦となる。中ちゃん音楽の輪では「好きじゃけん！よしじま!!」で、にぎやかなうちに大会は終了した。

編集後記

酷暑の夏も終わりに近づいています。学区内の活動も暑さ対策を取りながら取り組まれていました。

これからも、小さな活動でも取材させていただきますので、ご一報ください。

福祉推進委員
福祉だより編集委員 尾上真弓

吉島福祉だより

発行 吉島学区社会福祉協議会
発行責任者 会長 平本 祐二
発行年月日 令和6年（2024年）10月吉日

第34回 吉島学区納涼祭



「エイサー」で、にぎやかに始まる



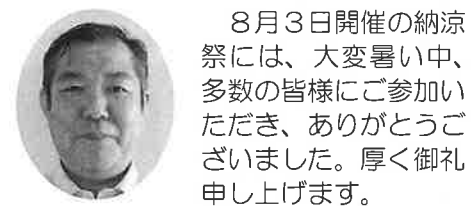
踊りにも元気があふれてる



吉島小3年生も出店「ハイ、くじ引いて」



すぐに上達しました



8月3日開催の納涼祭には、大変暑い中、多数の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

また、炎天下の中、前日からの会場設営に始まり当日の運営及び深夜の後片付けにご協力いただきました学区の関係者の皆様、大変ありがとうございました。

今後も学区の皆様のご協力を賜りながら、納涼祭などの地域行事を通じて地域の皆様の元気や笑顔を未来につなげていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



「ひろしまLMO(エルモ)」設立に向かって



社会福祉協議会や連合町内会・自治体が中心となり、地域団体やNPO、企業、住民有志等々がメンバーです。地域のみなが楽しさややりがいを感じながら、まちづくりを進めていきます。地域を代表する組織として、地域の情報・将来像を共有しながら地域主体の持続可能なまちづくり「ひろしまLMO（エルモ）」を目指します。各組織団体がなくなるわけではなく、団体相互の連携の強化、若い世代の活動参加、担い手の確保に大いに期待しています。

中区では14学区のうち5学区が設立、2学区は準備中であり、吉島学区も手さぐりしながら設立に向かって準備しております。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

吉島学区社会福祉協議会 会長 平本 祐二



令和6年度敬老会・第18回カラオケ発表会

吉島学区老人クラブ連合会



楽しそうにダンスを踊る吉島小2年生



子ども達からお年寄りの皆さんに感謝の言葉

9月11日吉島福祉センターにて、吉島学区老連の敬老会&カラオケ発表会が開催されました。吉島小学校2年生による歌やダンスが披露されました。

続いて、子ども達からはメッセージ入りのメダルがお年寄り一人一人の首にかけられ、みなさん大喜びでした。ご来賓の祝辞、乾杯、余興のあとはカラオケ大会の始まりです。各町内会老人会の趣向を凝らした楽しい出し物を挟んで、27名の歌手が堂々と歌われました。お集まりの皆さんは、楽しい時間を過ごされました。



笑顔が素敵な中尾さんご夫妻
この日お集まりになったご夫婦は12組



銭太鼓の息はぴったり、南朋寿会の皆さん



練習を重ねたハンドベル演奏の和楽会の皆さん



おそろいのコスチュームがとってもお似合いの光令会の皆さん



カラオケ大会の大トリで熱唱する古谷さん



余興で日舞を披露する尾上さん

横顔

旅行が好きです



吉島公民館 新館長
末廣恭子さん

今年の3月までは、広島市から（公財）広島平和文化センターに派遣されて8年間国際NGOの事務局などで平和に関わる仕事をしていました。

その間、ニューヨーク市（米国）、ジュネーブ市（スイス）、ウィーン市（オーストリア）の国連事務所で開催される核兵器廃絶に関する会議や、オスロ市（ノルウェー）で開催されたノーベル平和賞授賞式などに出席するなど、海外への出張がとて多かったです。12時間以上のフライトや時差ボケもあり気にならないたちで、日常とは違う環境にワクワクしながら、用務に追われるタイトなスケジュールでも元気に過ごしていました。

プライベートでも、国内外を問わず旅行が大好きで、年1回のペースで海外に、また最近は年5、6回ほど国内各地に出かけています。1泊2日の旅行でも、きれいな景色を眺め、その土地の美味しい物を味わえば、心身ともにリフレッシュできるので、思い立ったら直ぐスマホで宿を予約しています。

今年初めにはベトナムを訪れました。円安でも物価が安いベトナムは見るべき史跡や景勝地も多く、食事もおいしいので、おすすめですよ。

保育園児と老人会の交流会「セタまつり」



地域の方との交流を大切にしていこうと思います。何とも言えない包容力で子ども達に接していただけて嬉しいです。

正木園長先生



おじゃまします



今回は、青木操さん（光南2丁目在住）をお訪ねしました。当時私は中学生で、世羅郡東大田村（現在の世羅町の一部）に住んでいました。

毎月1日と15日が登校日。登校前には「戦争に勝ちますように」と神社にお参りしていました。

原爆を知ったのは、新聞で政府から発表があってからです。遅れて知ったと思います。広島に比べて世羅は田舎なので難を逃れたと思います。

終戦になってから、広島に立ち寄ってから村に帰還された兵隊さんが5人おられ、そのうち4人は亡くなられたと聞きました。原爆のせいなのだろうと感じました。

今、世界ではロシアのウクライナ侵略、イスラエル紛争などが起きていますが、絶対に戦争はしちゃあいかん！弱いものが困るだけです。

最後に、「今の政治が情けない。」と言われました。

青木さんは、長年にわたり子ども達の登校ボランティア活動をされていましたが、2年前に勇退されています。

その後もお元気で吉島の道を歩いておられます。



びよんびよん跳ねて



心をひとつに、連続ジャンプ



只今、作戦会議中

第41回 吉島学区大運動会 2024.4.28

1 久しぶりの運動会は楽しかったよ。（南吉島／浜下さん）

晴天の中、楽しい運動会だったですね。（西3西／鶴永さん）

残念ながら2連覇ならず、来年また挑戦しますよ。（光南2／平本さん）

僅差の準優勝、老いも若きも頑張りました。（光南3・6／富田さん）

3 順延だったので、用意した弁当が残るのでは？との心配は無用でした。町内一致団結の応援で大いに盛り上がりました。（西1／倉橋さん）

何と！何と！22年ぶりの優勝!!若い人の力も加わり、皆で揃った優勝だと思います。（西2／梅田さん）



よしの会の吉島太鼓が力強く響く



かごの方が動いてくれる



ひとりこけたら、皆こける